

出羽の古道「六十里越街道」を歩く [らくらくコース]

歴史を重ねたパワースポットを訪ねて

㊦大日坊～㊧塞ノ神峠～㊨柳清水

★歩行時間 約1時間30分 (休憩時間、寺の拝観時間は含みません。)

※皇壇ノ杉までの時間を含めると →→→ +20分

★歩行距離 約3km ★標高差約210m

※皇壇ノ杉までの距離を含めると →→→ +2km

★歩行レベル:初級



(山形県指定天然記念物) 皇壇ノ杉は高さ27m、根回り8m。景行天皇の皇子・御諸別皇子の御陵所に植えられたとの伝説があります。



掘り抜かれた峠道。塞ノ神とは道祖神のことで外から来る疫病等を防ぐ神。



(鶴岡市指定文化財) 安永9年(1780)年建立、高さ3.52m、幅2.15m 東北一の大きさを誇る庚申塔。最大の御利益は不老長寿という。

(アクセス)

㊦大日坊まで

JR鶴岡駅より車で45分

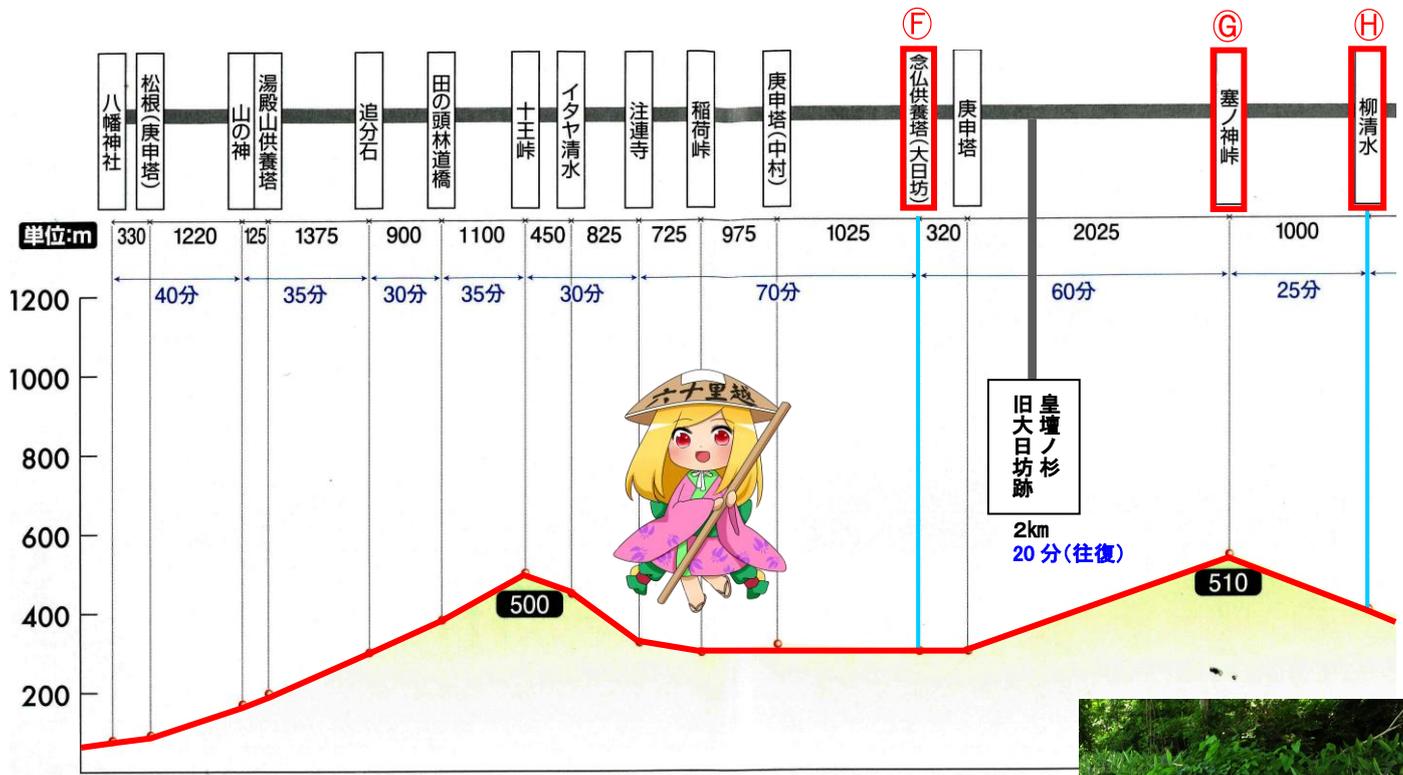
庄内交通バス湯殿山行き約45分 大網下車徒歩25分

庄内あさひICより国道112号線利用 約15分

月山ICより国道112号利用 約40分

◆駐車場: ㊦大日坊駐車場

※「皇壇ノ杉」入口 大日坊から車で5分



大日坊をスタート！賽ノ神峠に入口までしばらく舗装道路を歩きます。

(山形県指定文化財) 大日坊仁王門



しばらく下ると柳清水に到着！



庚申塔



山道を下り舗装道路に出ます。

旧大日坊境内 近くの清水

案内板にしたがって歩く。舗装から未舗装の上りになります。

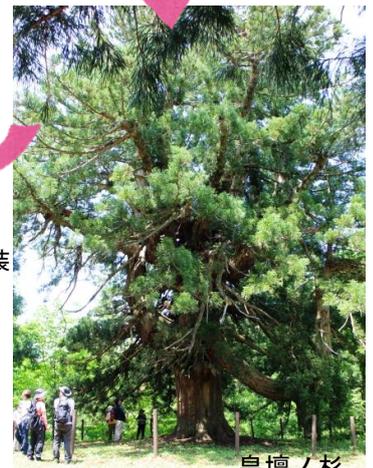


賽ノ神峠 ここからは下りです。



皇壇ノ杉入口 旧大日坊境内

ここから登りになります。



皇壇ノ杉



峠には湯殿山碑が建立